



熊本県の金融経済概観

(2024年9月5日)

1. 概況

熊本県内の景気は、回復している。先行きについては、海外の経済動向や資源価格の動向、企業の賃金・価格設定行動等の影響を注視していく必要がある。

個人消費は、緩やかに回復している。観光は、増加している。住宅投資、公共投資は、横ばい圏内の動きとなっている。設備投資は、はっきりと増加している。生産は、高水準で推移している。雇用・所得情勢をみると、緩やかに改善している。

この間、7月の消費者物価指数（熊本市、生鮮食品を除く総合）は、前年を上回った。

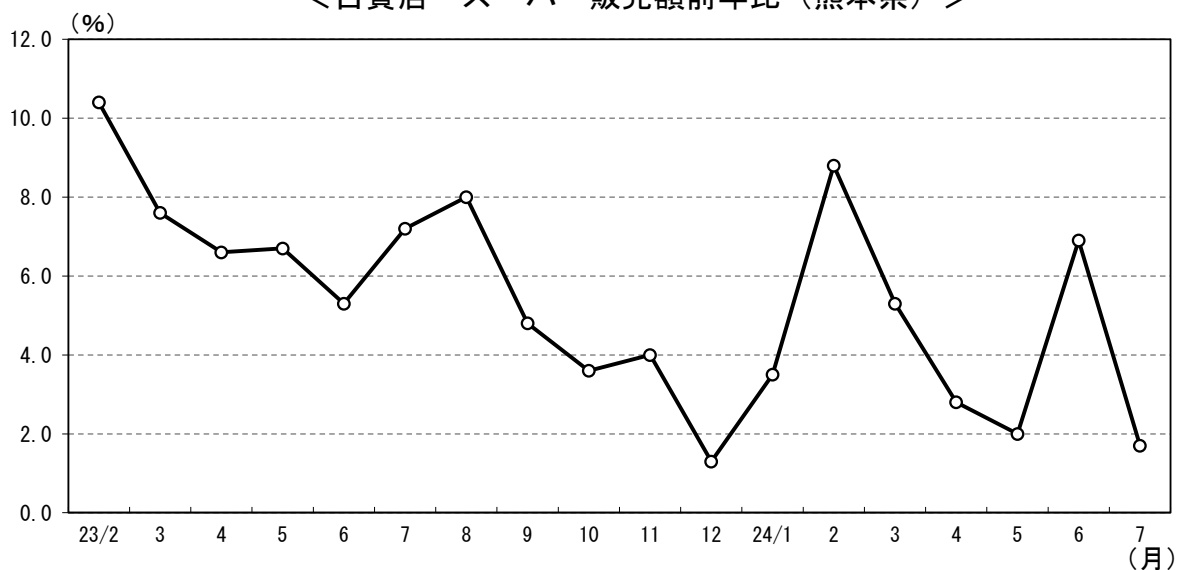
2. 個人消費

個人消費は、緩やかに回復している。

7月の百貨店・スーパー販売額は前年を上回ったものの、新車登録台数（含む軽）、家電販売額は前年を下回った。

観光は、増加している。

＜百貨店・スーパー販売額前年比（熊本県）＞



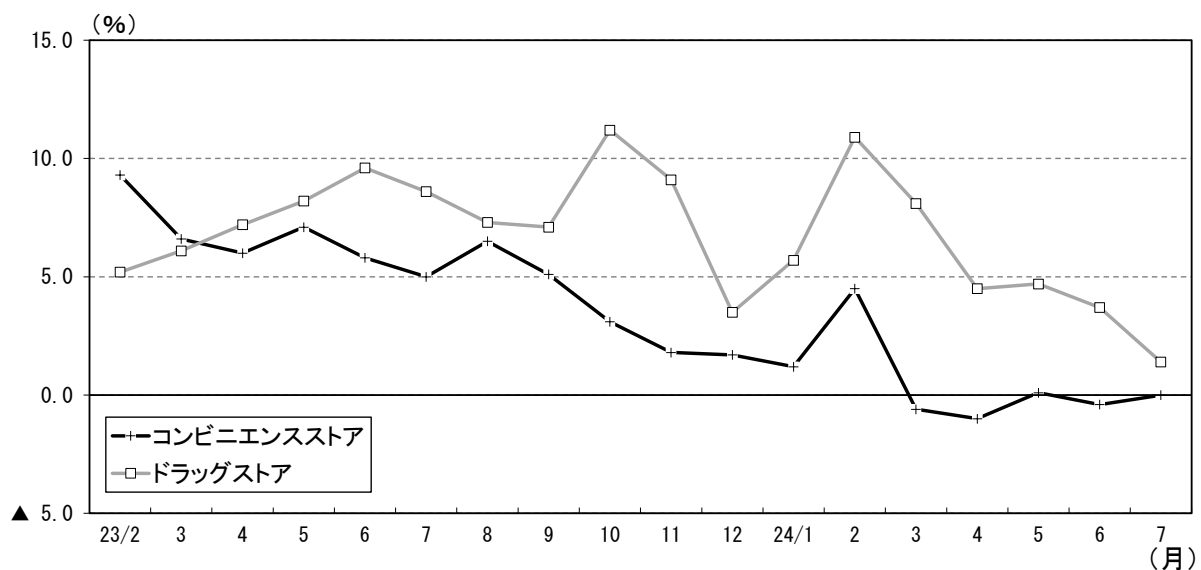
(注1) 既存店ベース。

(注2) 当店公表日の2営業日前までに公表された統計の計数を利用（以下同じ）。

(出所：経済産業省)

7月は速報値

(参考) ＜コンビニエンスストア・ドラッグストア販売額前年比（熊本県）＞

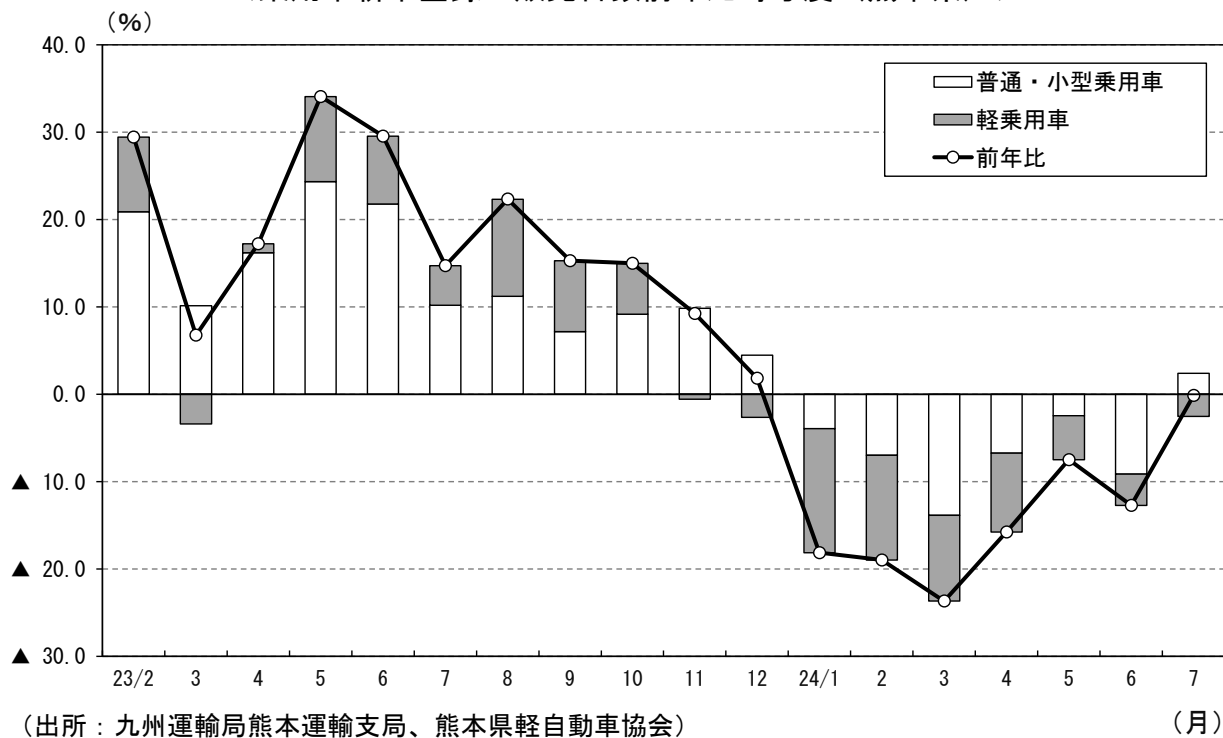


(注) 全店ベース。

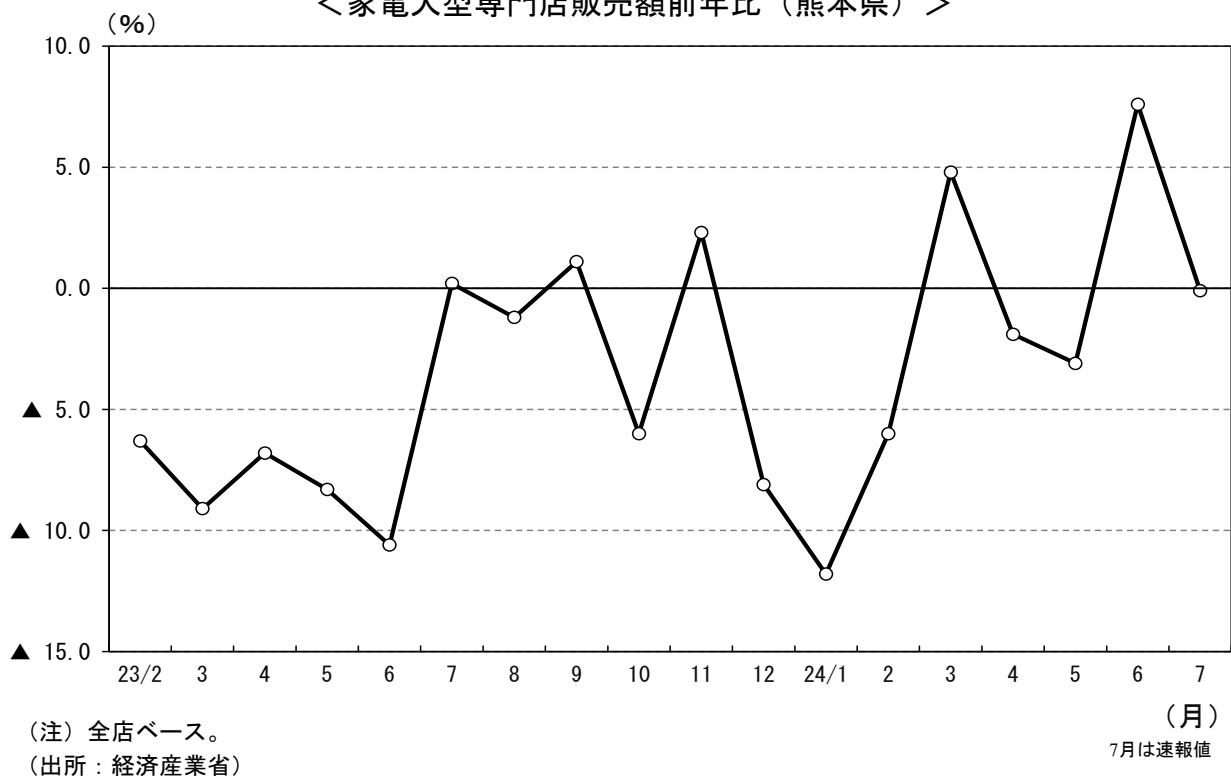
(出所：経済産業省)

7月は速報値

＜乗用車新車登録・販売台数前年比寄与度（熊本県）＞



＜家電大型専門店販売額前年比（熊本県）＞

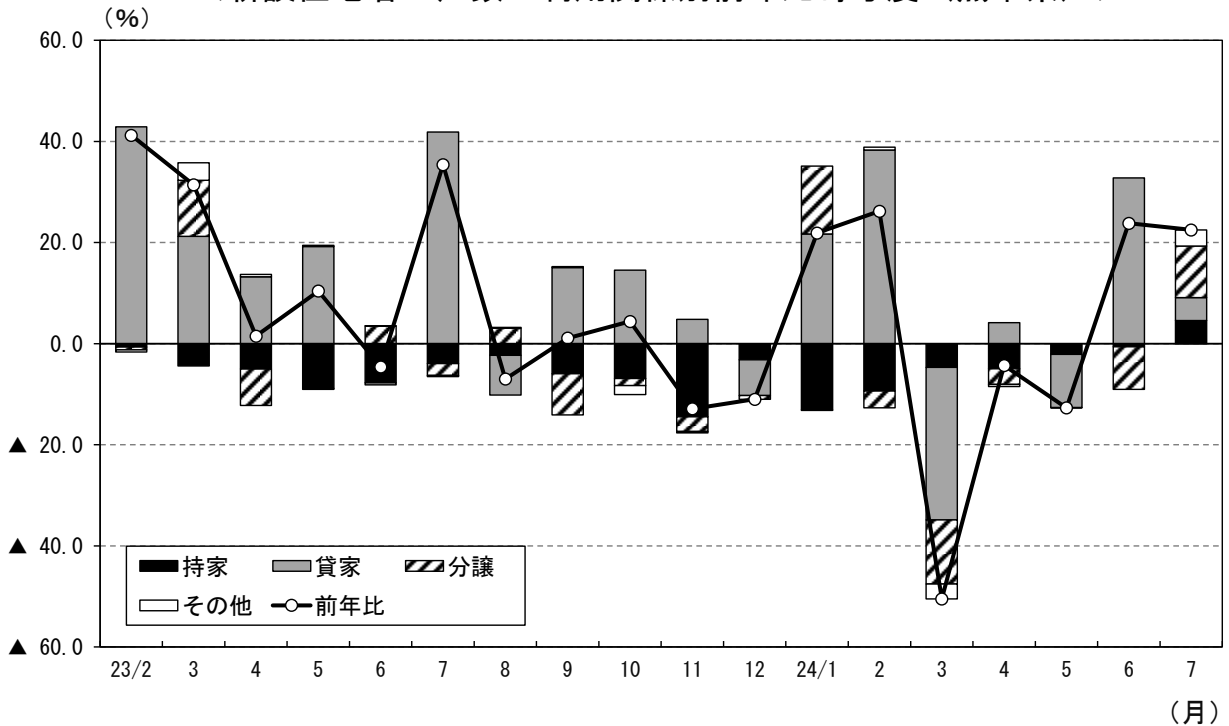


3. 住宅投資

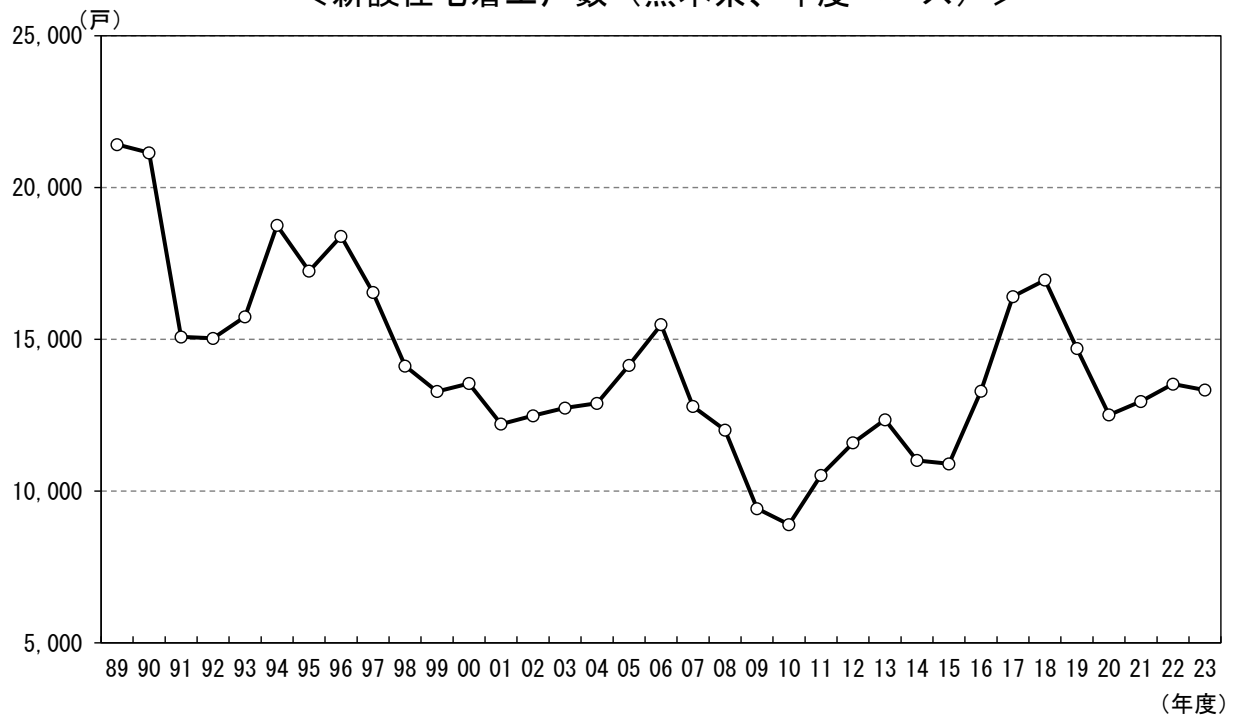
住宅投資は、横ばい圏内の動きとなっている。

7月の新設住宅着工戸数は、分譲を中心に、前年を上回った（7月：前年比+22.5%）。

＜新設住宅着工戸数・利用関係別前年比寄与度（熊本県）＞



＜新設住宅着工戸数（熊本県、年度ベース）＞



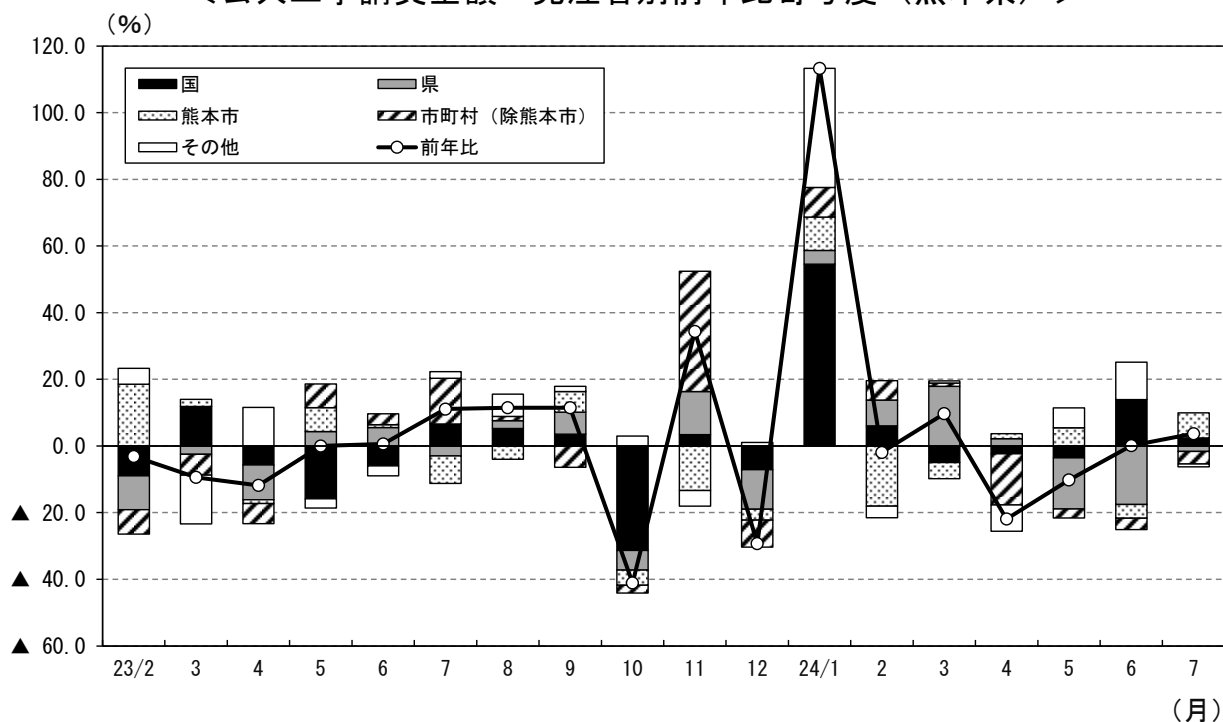
（出所：国土交通省）

4. 公共投資

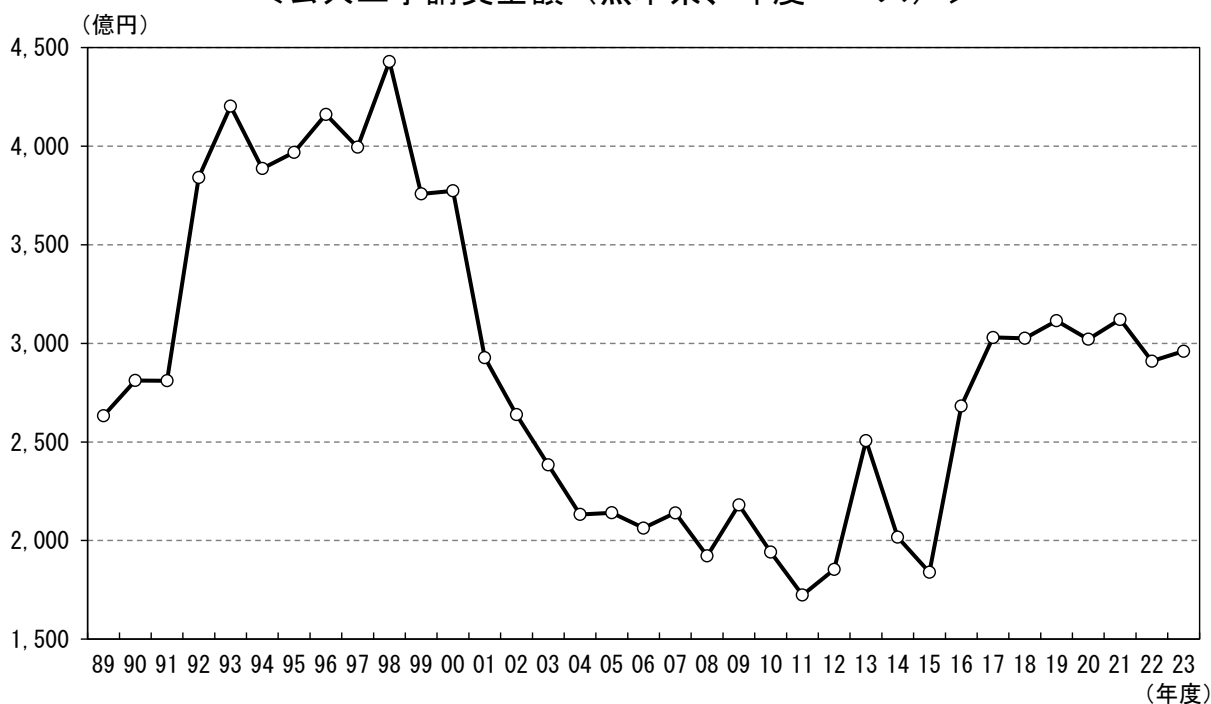
公共投資は、横ばい圏内の動きとなっている。

7月の公共工事請負金額は、熊本市を中心に、前年を上回った（7月：前年比+3.7%）。

＜公共工事請負金額・発注者別前年比寄与度（熊本県）＞



＜公共工事請負金額（熊本県、年度ベース）＞



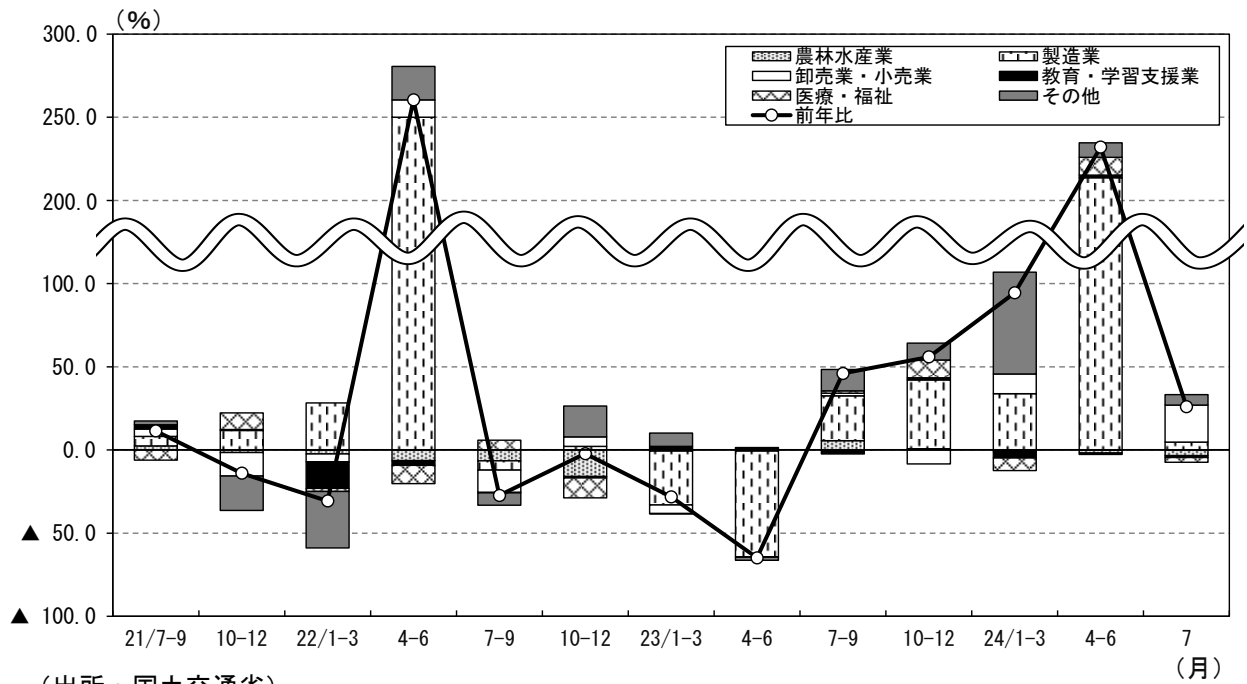
（出所：西日本建設業保証）

5. 設備投資

設備投資は、はっきりと増加している。

7月の建築着工床面積（非居住用・民間）は、卸売業・小売業を中心に、前年を上回った（7月：前年比+26.0%）。

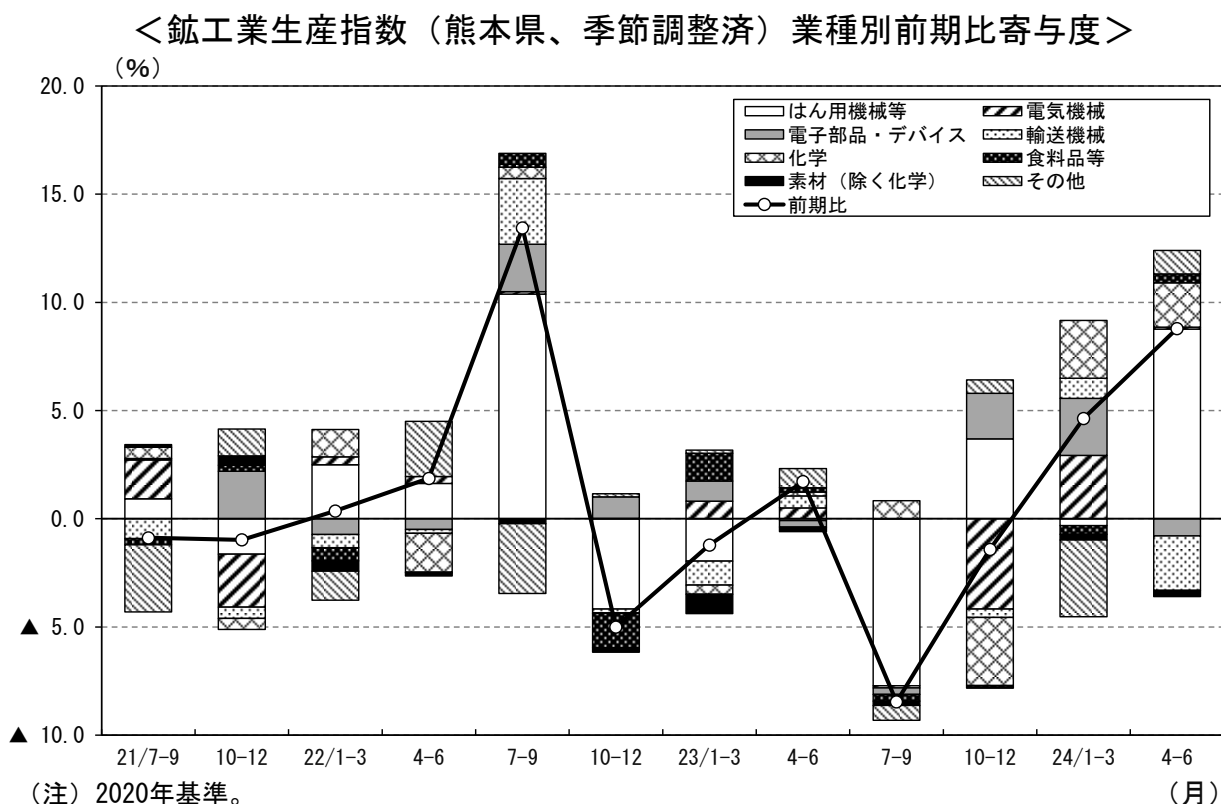
＜建築着工床面積・用途別前年比寄与度（熊本県、非居住用・民間）＞



6. 生産

生産は、高水準で推移している。

6月の鉱工業生産指数（季節調整済）は、電気機械を中心に、前月を下回った（6月：前月比▲5.0%）。

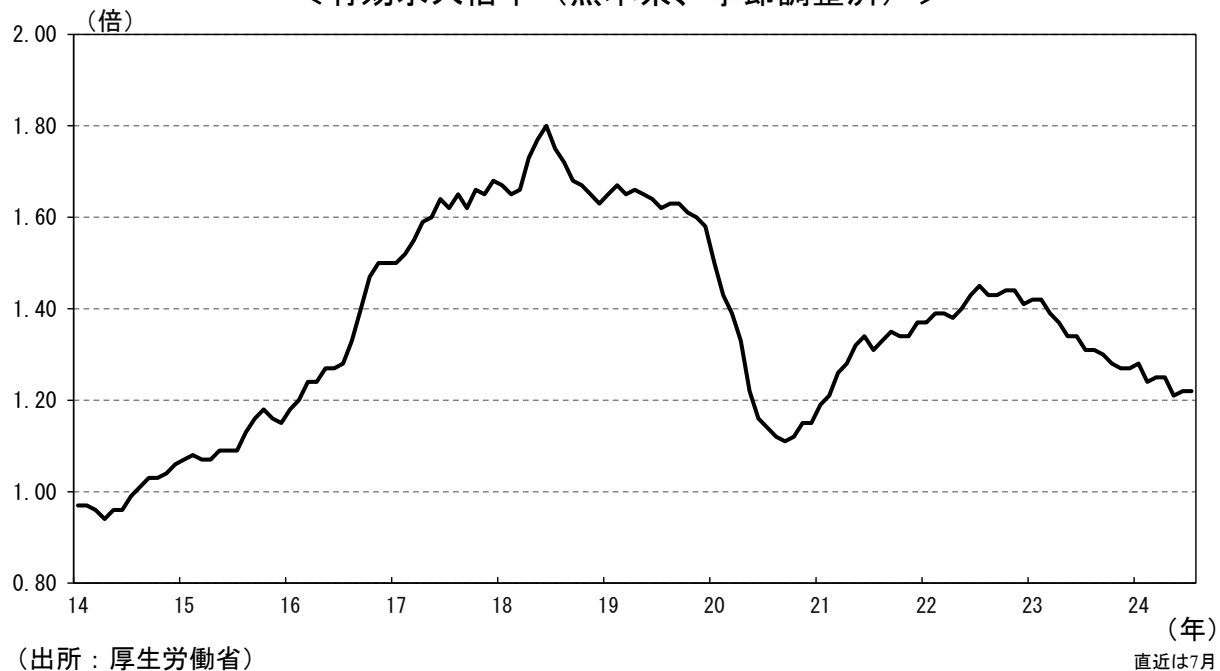


7. 雇用・所得

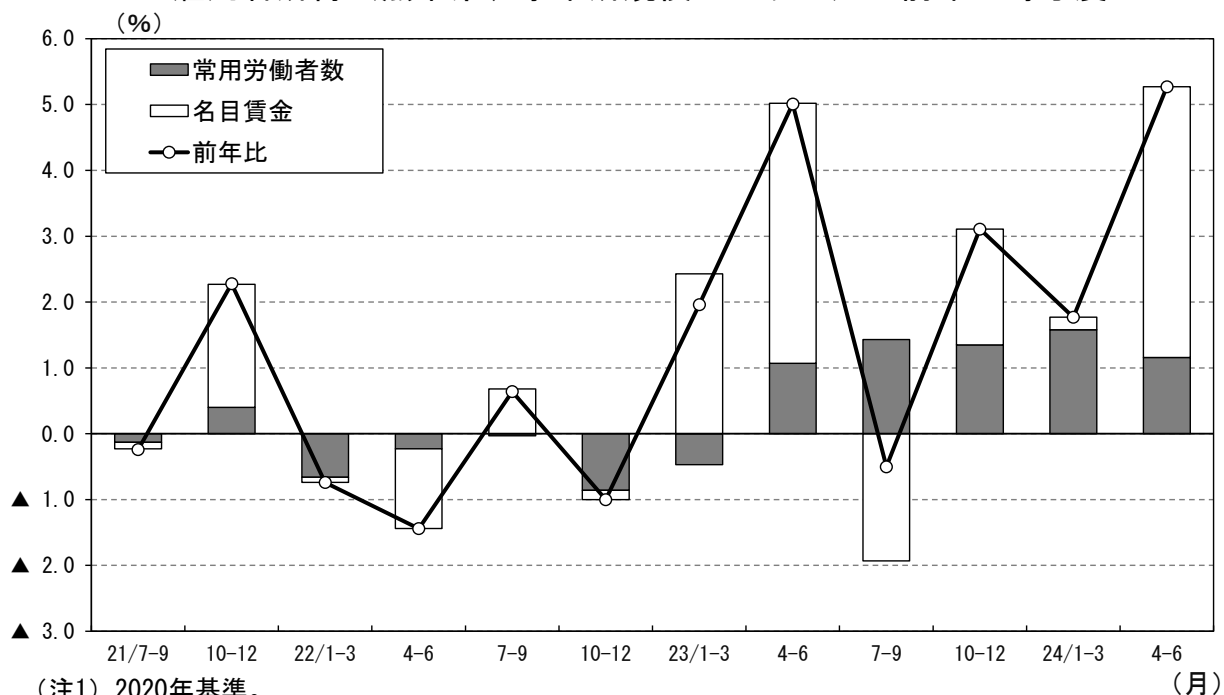
雇用・所得情勢をみると、緩やかに改善している。

7月の有効求人倍率（季節調整済）は、前月から横ばいとなった（7月：1.22倍）。

＜有効求人倍率（熊本県、季節調整済）＞

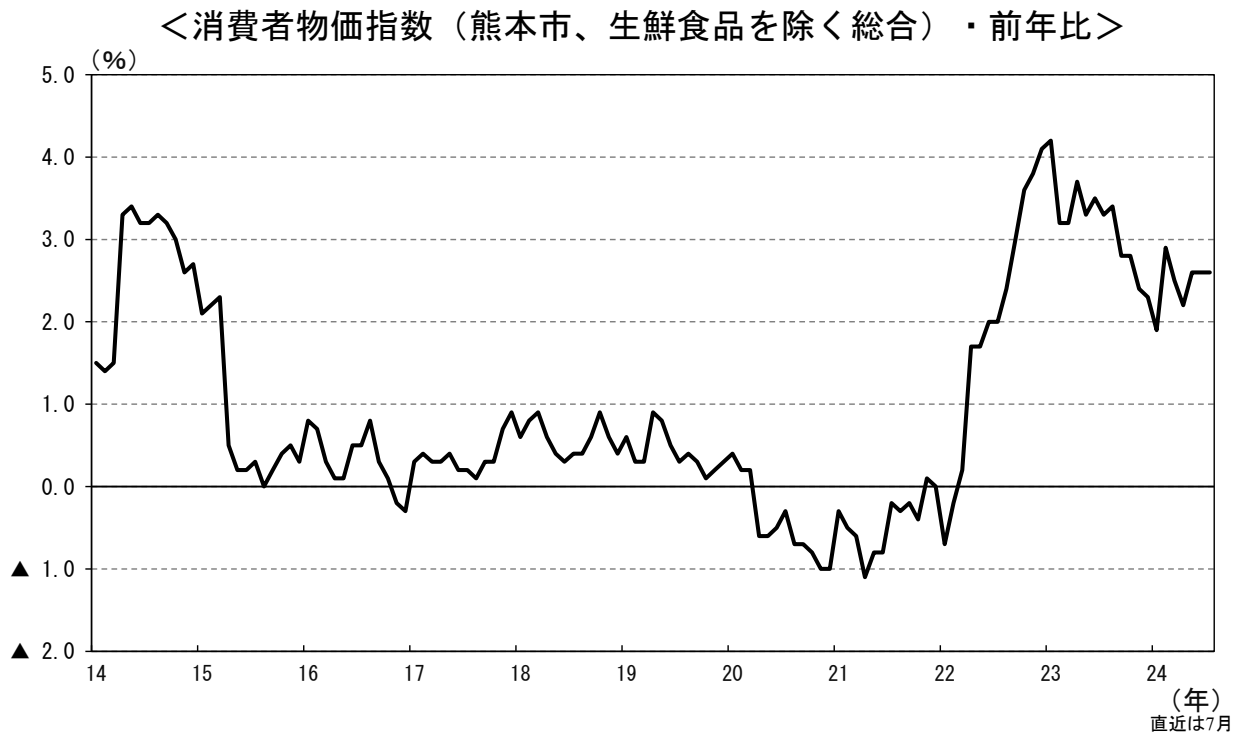


＜雇用者所得（熊本県、事業所規模5人以上）・前年比寄与度＞



8. 消費者物価

7月の消費者物価指数（熊本市、生鮮食品を除く総合）は、前年を上回った（7月：前年比+2.6%）。



(注) 2015年12月迄は2010年基準、2016年1月～2020年12月は2015年基準、2021年1月以降は2020年基準。

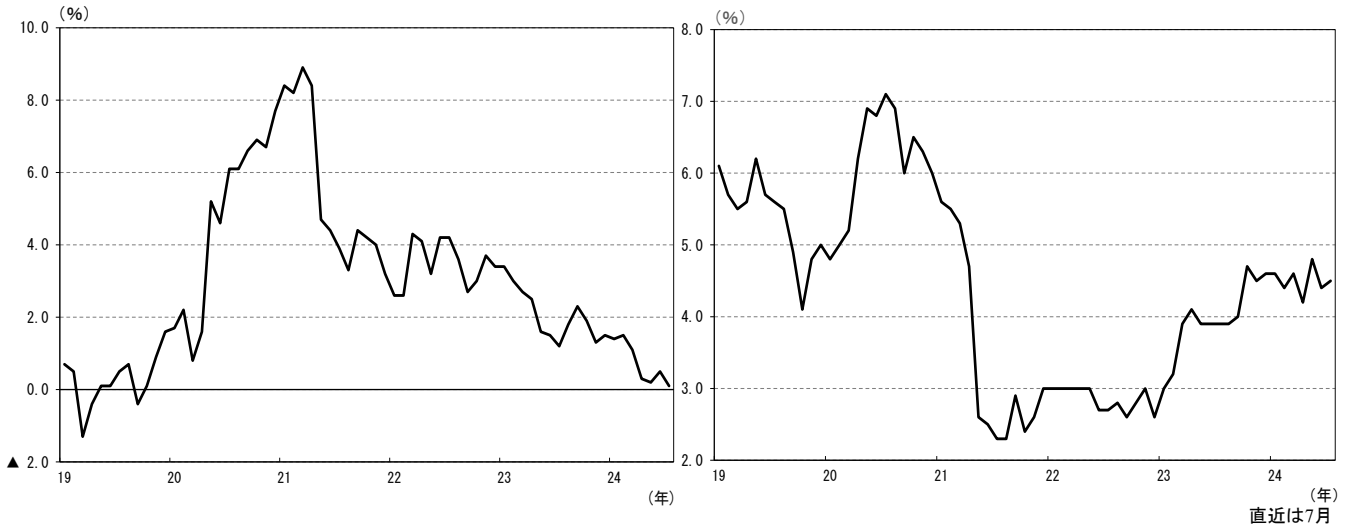
(出所：総務省)

9. 預金・貸出金、貸出約定平均金利

7月の預金（実質預金＋譲渡性預金）、貸出金は、前年を上回った。
 7月の貸出約定平均金利（総合、ストックベース）は、前月から上昇した。

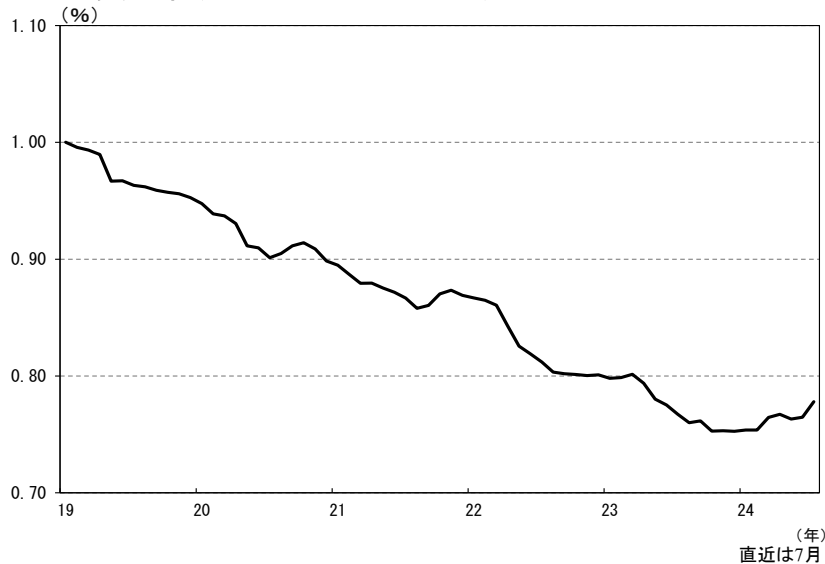
<預金（実質預金＋譲渡性預金）前年比>

<貸出金前年比>



(注) 熊本県内国内銀行ベース。詳細な定義は、本行本店HPの「預金・現金・貸出金、預金者別預金、貸出先別貸出金の解説」における、「Ⅲ. 都道府県別預金・現金・貸出金<月次調査>」を参照。

<貸出約定平均金利（総合、ストックベース）>



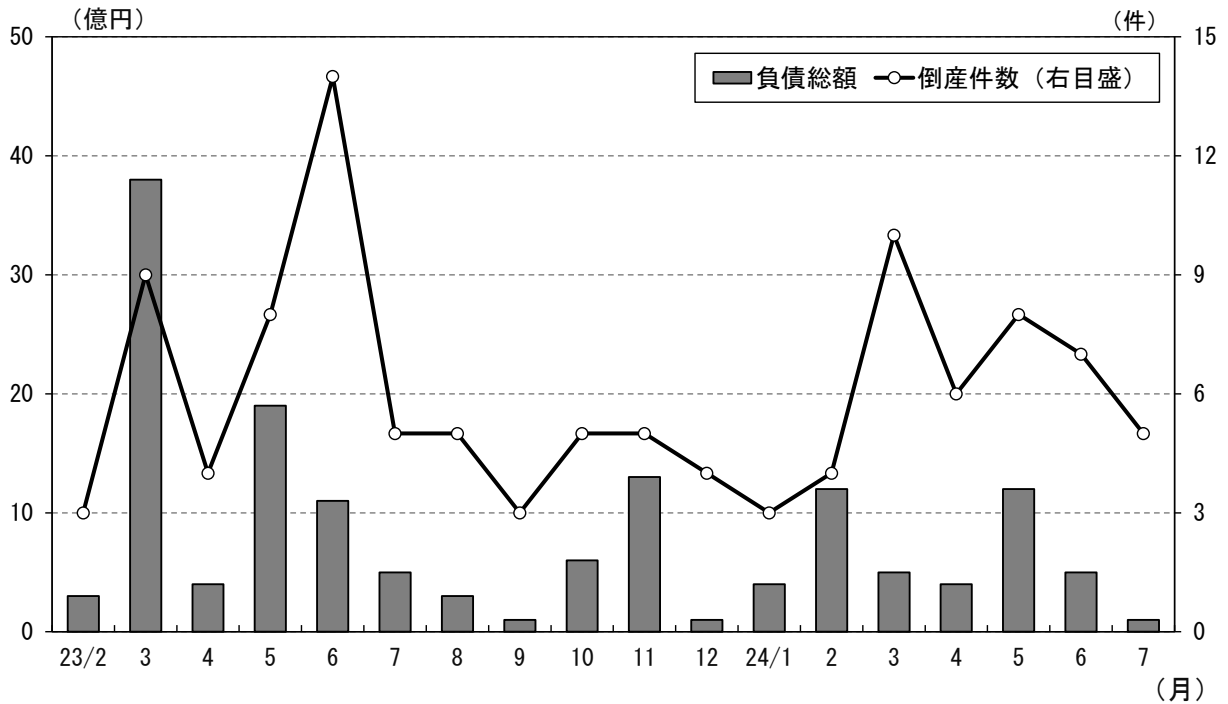
(注) 熊本県内に本店を有しており、かつ日本銀行と当座預金取引を行っている銀行・信金の貸出約定平均金利（総合、ストックベース）を加重平均したもの。詳細な定義は、本行本店HPの「貸出約定平均金利の推移の解説」を参照。

(出所：日本銀行、日本銀行熊本支店)

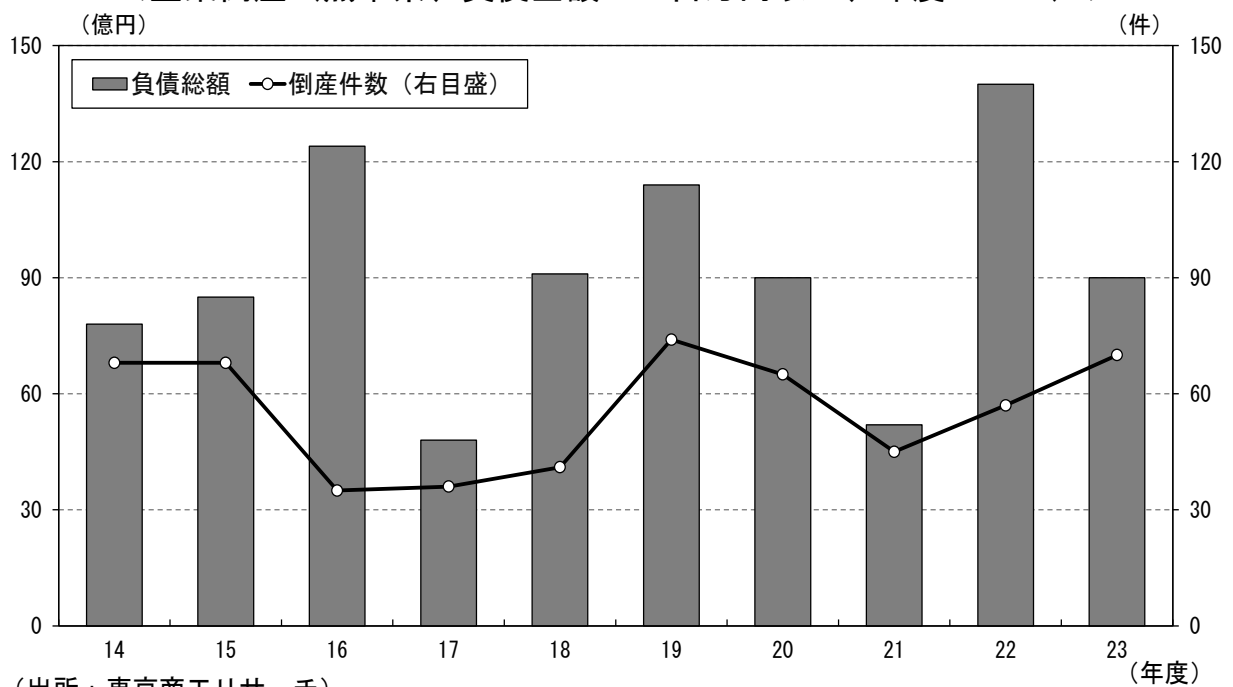
10. 企業倒産

7月の企業倒産（負債金額10百万円以上）は、件数は前年並みとなった一方、負債総額は前年を下回った。

＜企業倒産（熊本県、負債金額10百万円以上）＞



＜企業倒産（熊本県、負債金額10百万円以上、年度ベース）＞



(出所：東京商工リサーチ)

以上